

新年のごあいさつ



三重県中小企業団体中央会
会長

三林 憲忠

新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

さて、わが国経済は、長期化する新型コロナウイルスの感染拡大、それに伴う消費行動の縮小、経営環境の著しい変化、ウクライナ情勢による燃料費の高騰、急激かつ記録的な円安や物価高の進行等によって、これまでに経験したことがないほど極めて深刻な経営環境下に置かれています。

このような中、地域の経済・雇用を支える中小企業・小規模事業者は、技術の進歩や価値観の変化といった時代の潮流をいち早く読み、柔軟にアップデートし続けて、先んじて行動することが求められます。そして、個々の取り組みだけでは難解な課題にも、中小企業連携組織の力を最大限に活用し、その多様な英知を結集することで、経営基盤を強靱化し持続的な成長が実現できると期待されます。

三重県では、中小企業・小規模事業者が直面する経営課題の解決に向け、官民一体となって取り組むべく、燃料費・物価等高騰への支援並びに省エネルギー機器等の導入等、経営向上の取組に対する補助金の交付や、県産品の販路拡大・啓発推進支援事業の実施、拠点滞在型観光の先進地としてのブランド確立を目指す観光政策の強化、信用保証料を軽減する「中小企業サステナブル経営推進資金」の創設等、きめ細やかな施策を順次展開しております。

中央会といたしましても、国・県当局の施策と協働し、中小企業連携組織の専門支援機関としての役割を最大限に発揮し、会員並びに中小企業・小規模事業者の皆様の多彩なニーズに応えるべく、DXや、新たなデジタル技術の利活用、SDGs、脱炭素社会、働き方改革等の推進に向けた支援事業を積極的かつ意欲的に実施し、日夜懸命の努力を続けている県内の中小企業・小規模事業者並びに中小企業組合が、地域経済再生の源泉として持続的な成長軌道を描けるように全力で取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、皆様方のご繁栄とご健勝、そして希望に満ちた飛躍の年になりますよう心より祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



三重県知事

一見 勝之

あけましておめでとうございます。

三重県中小企業団体中央会並びに会員の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、旧年中は、様々な事業活動を通じまして、県政の推進、とりわけ雇用経済行政の推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本県の経済情勢については、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況から緩やかに持ち直しの動きが見られるものの、原油・原材料価格の高騰や急激な円安の進行により、暮らしや経済の先行きが見通せない状況が続いています。

県では、事業者の皆さまがこれらの影響を乗り越えるため、生産性向上や業態転換に向けた取組の支援を実施いたしました。多数の応募をいただくなかで、未来に向かって真摯かつ前向きなビジョンを持つ事業者が多いことを実感したところであり、本年も引き続き事業者の皆さまのビジョン実現に向けた後押しを力強く進めてまいります。

また、昨年、三重県では概ね10年先の三重の姿を見据えた長期ビジョンである「強じんな美し国ビジョンみえ」と、県政150年の節目を迎える令和8年度までの5年間の取組を示す「みえ元気プラン」を策定いたしました。新たなビジョンでは、DXや脱炭素といった世界的な潮流や、国際情勢の変化等の時代の変化をチャンスと捉え、県内産業の更なる成長と発展に繋げてまいります。

地域が元気になるためには、経済が再生、活性化することが不可欠です。「強じんで多様な魅力あふれる美し国」をめざして、三重県中小企業団体中央会並びに会員の皆さまとともに連携しながら取組を進めてまいりますので、本年も引き続きお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、皆さまのますますのご発展とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。